

2022 年 1 月 25 日

北京 2022 パラリンピック冬季競技大会
推薦内定（第 5 次）、バイパルタイト委員会招待枠推薦について

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟
会長 椎名 茂

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟（会長 椎名 茂）は、「北京パラリンピック競技大会選手推薦基本方針および推薦基準」（以下、推薦基本方針および基準）に基づき、北京 2022 パラリンピック冬季競技大会推薦内定選手（第 5 次）およびバイパルタイト推薦選手を以下のとおり決定し、日本パラリンピック委員会(JPC) に推薦することにいたしました。

<北京 2022 パラリンピック冬季競技大会推薦内定選手（第 4 次）>

【ノルディックスキー】

女子

氏名	クラス	選考理由
岩本美歌	LW8	・ 2022 年 1 月 19 日ノルディック強化合宿において選考指定レース「フリーSprint1.5km」を実施した。基準 5 (2) による ・ 選考基準を、「派遣基準ポイント 70 以内で、入賞ポイントクリアすること」に設定した。(基準 4 (2)③による) ・ 別紙資料の通り、岩本美歌選手は下記の結果を出した。 ② 岩本啓吾選手に対して 40.8 ポイント ② 阿部友里香選手に対して 57.18 ポイント いずれも派遣基準ポイント 70 以内をクリアした。

推薦内定選手は、2021/2022 シーズンに、国際パラリンピック委員会（IPC）が規定する「2022 北京パラリンピック大会出場資格規定」の出場資格を満たす必要があります。また、選考要素を満たさない恐れが発生した場合（例、競技力に影響を及ぼす怪我や故障、アンチ・ドーピング違反、インテグリティやコンプライアンス違反など）、常任理事会にて推薦の取り消しを決定する場合があります。

<バイパルタイト委員会招待枠 推薦選手>

【ノルディックスキー】

男子

氏名	クラス	選考理由
源 貴晴	LW12	・ 2021/12 月 WC カナダ大会で派遣基準ポイントをクリアした。急速に競技力を伸ばしていて、世界と戦う力はあるが、日本の国枠数での出場は果たせなかった。 ・ 出身地札幌にて障がいのある子どもたちへのパラスキー普及に取り組み、2030 札幌大会に向けた競技拡充に貢献している。
有安 諒平	B2	・ 日本でパラリンピック冬季競技の強化指定を受け、北京パラに挑戦する唯一の V I クラスのアスリート。競技者が少ないノルディック視覚障害クラスをより充実させるため。 ・ 2021/12 月 WPNS ワールドカップカナダ大会にて WPMS ポイント 180 以内（パラリンピック国枠基準相当）も獲得した。

バイパルタイト委員会招待枠推薦は、JPC を通じて IPC に対して候補選手として申請します（申請期間 2022 年 1 月 10 日～2 月 7 日）。招待枠推薦選手の出場の可否は IPC が判断し、NPC に対して通知されます。（2022 年 2 月 15 日予定）

なお、「推薦方針および基準」に基づき、推薦内定選手の追加（第 6 次：2022 年 2 月上旬）およびバイパルタイト委員会招待枠推薦選手追加の可能性があります。

また、日本代表選手団の決定は、当連盟からの推薦に基づき、日本パラリンピック委員会（JPC）にて行われます。

本件に関して推薦内定選手および強化スタッフへの直接の問い合わせ、取材申し込みはご遠慮いただき、当連盟の問い合わせフォームにてお問合せ、ご依頼いただけますようお願い申し上げます。

（お問い合わせ）特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟
内容に関する問い合わせ <https://jps-ski.com/contact>
取材申請 <https://jps-ski.com/interview>
広報担当理事 隅野 礼雄(090-1548-9671)

【推薦内定選手のコメント】

●岩本 美歌

4年前の平昌パラリンピックの時から目標にしていた北京パラリンピックの推薦内定をいただくことができとても嬉しいです。12月カナダのワールドカップで推薦を決められなかったことはとても悔しかったです、ギリギリのチャンスを掴むことが出来て良かったです。実力はまだまだ足りていませんが、残り少ない時間でできることを最大限やって、北京で思いきり走りたいです。

【バイパルタイト推薦選手のコメント】

●源 貴晴

バイパルタイトへの推薦ありがとうございました。北京パラリンピック出場が決まった際には、全力で舞台を楽しみ日本代表として競技に励み感謝の気持ちを持って進みたいと思います。このようなご時世ですが、明るい未来を信じて、今、何が自分に出来るかを考え行動致します。

●有安 諒平

バイパルタイト推薦を頂き心より感謝しております。目の前のことに全力で取り組みながら、選ばれた時に最大の力が発揮できるよう、日々を積み重ねていきます。頂いたご支援、応援を、競技の結果と行動で、恩返ししていける選手でありたいです。

【参考】

◆IPC 割り当て国別出場枠数・バイパルタイト推薦 ※（）は推薦内定数 2022.1.21 現在

日本	女子	男子	バイパルタイト 推薦 R1	バイパルタイト 推薦 R2・再配分
アルペンスキー	4 (4)	8 (7)	推薦なし	女子 1 名
ノルディックスキー	3 (3)	4 (4)	男子 1 名	男子 2 名
スノーボード	-	5 (5)	推薦なし	男子 1 名

※バイパルタイト R2 招待枠・再配分スケジュール NPC→IPC 申請〆切 2 月 7 日回答

◆第 1 次、第 2 次、第 3 次、第 4 次推薦内定選手

【アルペンスキー】 女子 村岡桃佳 田中佳子

本堂杏実 神山則子（第 4 次）

男子 三澤拓 東海将彦 高橋幸平 狩野亮 森井大輝 鈴木猛史
小池岳太（第 4 次）

【ノルディックスキー】 女子 出来島桃子

阿部友里香（第 3 次）

男子 川除大輝 新田佳浩

佐藤圭一（第 2 次／バイパルタイト R1）

森宏明 岩本啓吾（第 3 次）

【スノーボード】 男子 小栗大地 岡本圭司

大岩根正隆 小須田潤太 田渕伸司（第 4 次）

◆バイパルタイト（R2）推薦選手

【アルペンスキー】 原田紀香

【ノルディックスキー】 源貴晴 有安諒平

【スノーボード】 市川貴仁

・出場資格規定・選考基準

・IPC 2022 北京パラリンピック冬季大会出場資格規定（2021 年 11 月）

https://www.paralympic.org/sites/default/files/2021-11/2021_11_23_QC_Beijing2022_v1.8.pdf

・JPC「北京 2022 パラリンピック冬季競技大会 日本代表選手団編成方針及び選手選考基準」

<https://www.jsad.or.jp/paralympic/news/%E5%8C%97%E4%BA%AC%E3%80%90%E7%B7%A8%E6%88%90%E6%96%B9%E9%87%9D%E5%8F%8A%E3%81%B3%E4%BB%A3%E8%A1%A8%E9%81%B8%E6%89%8B%E9%81%B8%E8%80%83%E5%9F%BA%E6%BA%96%E3%80%91.pdf>

・特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

北京パラリンピック競技大会選手推薦基本方針および推薦基準

<https://jps-ski.com/wp-content/uploads/2021/07/601191e7a38bc7b6666c0a1f2fb0186f.pdf>

以上